



ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

皆様こんにちは、設計技術課のイノウです。
例年より早い梅雨入りとなりました。あちこちで紫陽花が美しく咲き、憂鬱な季節に楽しみを与えてくれますね。それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

ヨコレイ安全大会を開催しました

6月10日（土）にロイヤルホールヨコハマにて、令和5年度ヨコレイ安全大会を開催いたしました。当日は弊社社員・協力会社様含め78名が参加しました。今年の安全講話は、昨年に引き続きハタコンサルタント株式会社より豊田講師をお招きしました。現場で起こる失敗を10の要素に分けてご解説いただいたほか、弊社と同じ業種である管工事業に焦点を絞った事故事例をいくつか挙げ、その発生原因や対策などについてもご講演いただきました。また、弊社の施工現場において、労働災害の防止に積極的に取り組んでくださっていることへの感謝の意を表し、今年度は株式会社 Rise 様を表彰いたしました。先月ご紹介した今年度のヨコレイ安全スローガン『安全はひとり一人の心がけ 必ず行う作業の確認！』のもと、今後もより一層安全意識を高め、業務災害・通勤災害ゼロを達成すべく関係者一同努めてまいります。

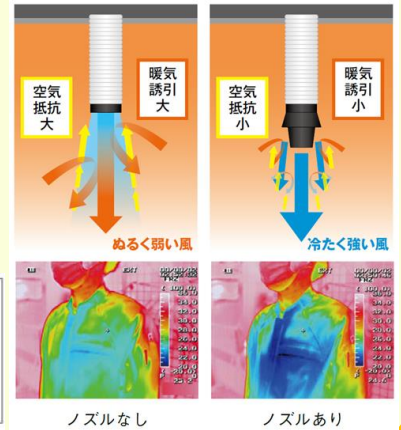
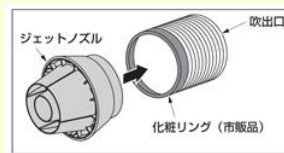


世界の再生エネルギー 前年比1.3倍増加

国際エネルギー機関（IEA）は6月1日、2024年の再生エネルギー発電能力が約45億kWhになる見通しを公表しました。これは全電源の5割規模に上ります。急拡大の背景には、2050年の二酸化炭素（CO2）実質排出ゼロに向けて各国が導入を加速したほか、ロシアのウクライナ侵攻で化石燃料の輸入依存への危機感が強まったことが要因に挙げられます。IEAによると、世界の再生エネルギーの発電能力は22年に21年比で約3.3億kWh増、23年は4.4億kWh増となっており、増加幅は過去最大となる見通しであるほか、24年も更に増えると予測しています。IEAは2050年にCO2実質排出ゼロを達成するには、30年時点で6割程度、50年で9割近くを再生エネルギーでまかなう必要があるとみています。再生エネルギーの発電は天候に左右されやすく、変動があるため、電力の安定供給には蓄電池の大規模な新設や火力発電を組み合わせる必要があります。また、電気を無駄にせず大消費地などに送る送配電網を充実させるなど、多方面からの整備が不可欠です。なお、原子力発電はCO2を排出せず安価に発電できるため、毎年増加傾向にあります。安全性の向上は勿論のこと、再生エネルギーとの共存や水素の製造、熱エネルギーの利用といった多様なニーズに応える原子力技術のイノベーションが進められています。

パナソニック、業界初の暑熱対策用空調ノズル「ジェットノズル」を発売

パナソニック 空質空調社は、スポット空調の先端に取り付けるだけで体感温度を最大2.9℃下げることができる、業界初の暑熱対策用空調ノズル「ジェットノズル」を発売しました。工場のような大空間における暑熱対策では、大規模空調設備の導入や建屋の断熱性を上げる等、膨大なエネルギーや工事費用が必要になります。そのため、一般的には作業者のみに冷風を送るスポット空調などの部分空調が採用されています。しかしスポット空調には、気流の特性上「作業者に届く風がぬるくなる」「風速が遅くなる」などの課題があります。「ジェットノズル」は、独自の特殊多重構造によりこれらの課題点を改善し、使用者の体感温度を最大2.9℃下げることができるそうです。また、体感温度を同等とした場合、空調機器の設定温度を上げることができるため、最大21.2%の省エネに貢献できるとしています。ノズルは既存のスポット空調の吹出口先端に取り付けるだけで電源も不要なので、工事も簡単です。



☀️ヨコレイ太陽光発電 今月の実績☀️

(期間：5/2～6/1) ※ () 内は前月の実績

- 発電した電気量：1010.2 kWh (942.4 kWh)
- 東電への売電量：348.0 kWh (253.0 kWh)
- 売電金額：12,876円 (9,361円)

■この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより>

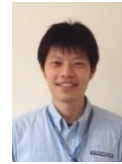
※ () 内は前月の実績

日照時間：208.0時間 (204.9時間)
平均気温：19.0℃ (16.6℃)

私たちが『ひまわり通信』を担当しています



アゲナ



カサノ



イノウ



クロダ

(株)ヨコレイ 太陽光発電専門サイト

ひまわり発電所

ひまわり発電所

検索

☎️ 0120-37-4501

(受付時間 9:00～18:00 土日祝日を除く)

※送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※